

## 【出エジプト記 29 章】

TLCCC FRH

「彼らはこれを着けて、油注がれ、祭司職に任命されなければならない。」 (29 節)

「私はイスラエル人の間に住み、彼らの神となろう。」 45 節「彼らは、私が彼らの神、主であり、彼らの間に住むために、彼らをエジプトの地から連れ出したものであることを知るようになる。私は彼らの神、主である。」 (45、46 節)

今 “せかいのおわり” が出版され、世の終わりの兆候がどんどん起こっています。(マタイ 24 章) 今回もイスラエルにチームが派遣され、驚くべき奇跡のみわざが表わされました。余命宣言をされている二人の方が、癒されて元気に派遣に参加され証しておられました。またイスラエルで天に召された方もおられます。10 年前に脳内出血を起こし生死の境におられた方ですが、奇跡的に癒され、今回のイスラエルチームに参加されました。白馬キャンプで開会礼拝の初めの祈りをされていた印象は強烈で、大きな神の栄光を表しておられました。広島島の牧師もちょうどこの時期に天に召されましたが、共にリバイバルの執りなし手として天に移されたのです。続くアメリカ派遣でも素晴らしいみわざがなされてきました。

私たちは置かれた持ち場で祭司として、油注がれ祭司職に励みましょ。祭司職とは何でしょうか。神に仕え、神に礼拝できるように罪の贖いをするために動物の血を捧げる働きをします。救い主イエス・キリストの血潮によって罪は赦されているという福音を宣べ伝えることは祭司として大きな働きです。教会に導いてやがて来られる花婿である再臨の主に出会えるように備えをしましょう。私たちはかつて神を知らないといい、罪に支配されてまさに荒野で佇むものでした。荒野を旅するイスラエルの民に、幕屋を建てて祭司たちが礼拝することによって、神の聖なる栄光が表わされたように「その所で私はイスラエル人に会う。そこは私の栄光によって聖とされる。」 (43 節) 私たちも罪を悔い改めて、神に感謝と賛美の中で礼拝し、神の言葉に聞き従うことによって、聖なる御臨在が現れ、神が生きておられるみわざが更に大きく表れてくるのを見るでしょう。

それは my story ではなく our story でもなく、His story (History→神の御計画が成される歴史)なのです。自分の思った通りではなく、それをはるかに越えた神の御計画がなっゆくきます。「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」詩篇 37 : 5 「人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。」エペソ 3 : 19

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師: イエス・キリスト

牧師: ダニエル大重



*Siloam*

2015 年 11 月 29 日 No.869

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>